西中だより

第21号　令和5年10月23日(月)

学校教育目標　「 知を磨き、豊かな心と たくましい体をもった生徒の育成 」

発行　：　校長　寺田　是

真剣なまなざしとあふれる笑顔が見られた体育部門

前号では、文化部門の様子をお伝えしました。今回は、23 日(土)の体育部門の様子を当日の流れに沿って、お伝えしたいと思います。

＝開会式＝

全校生徒が一堂に会し、青、赤、緑、黄の4ブロックに分かれて整列しました。
1組ブロックが黄、2組ブロックが赤、3 組ブロックが緑、4 組ブロックが青です。

＝長縄跳び＝

クラス全員(30 名前後)が一斉に跳びます。回し手の生徒と跳ぶ側の生徒が1つにならないとうまくいきません。どの学級、学年も練習以上の集中力で好成績を出しました。3 年生は70回以上連続で跳んだクラスもありました。

＝1年学年種目　空飛ぶじゅうたん＝

ブルーシートをじゅうたんに見立て、2 人の生徒がシートを引っ張るタイミングでシート上の生徒がはねて前に進みます

＝2年学年種目　障害物競走＝

三人四脚で200mトラックを半周します。
コースの途中には縄跳びを 5 回跳んだり、サッカーボールをドリブルして進むなどの障害があり、それらをクリアして次の人たちにバトンタッチします。

＝3年学年種目　四人五脚＝

四人五脚で一クラス8チームでリレーします。途中にある箱の中からカードを引き、そこに示された課題(フラフープ、縄跳び、豆移し)をクリアしながら進みます。

＝全員リレー＝

クラス対抗で、1 人100m（トラック半周）をクラス全員で走ります。アンカーのみ 1 周200mを走ります。走る順番にはルール（男女交互など）がありません。どの学年も抜きつ抜かれつの熱戦でした。

＝玉入れ＝

ブロック対抗種目です。1～3 年生が協力して高さ4m以上のカゴめがけて球を投げます。ALTのメイーブ先生によればアメリカにはこういった競技はないとのことで、very exciting と言っていました。

＝ブロック選抜リレー＝

ブロック対抗種目です。1～3 年生の代表 24 名による混成チームで競います。1人100mでアンカーのみ200mです。
先輩から後輩へ、後輩から先輩へバトンをつなぎます。応援にも熱が入りました。

＝渦巻きリレー＝

3 人 1 組で竹の棒をつかんでコーンで折り返し速さを競います。コーンを回る時に内側の人と外側の人の歩幅と歩数をうまくコントロールして素早くターンできるかがカギです。

＝綱引き＝

体育部門の最終種目です。ピストルの合図で1～2年生が綱を引き、3年生は所定の場所から綱の所まで走ります。3 年生が来るまで持ちこたえられるかもポイントです。

以上が体育部門の様子です。

4 年ぶりに本来の形での実施となりましたが、どの学級、学年、ブロックも一生懸命競技していましたし、仲間を応援する姿があちこちで見られました。真剣なまなざしとあふれる笑顔が印象的な素晴らしい体育部門になりました。

学級旗を振って仲間を応援

ブロックで円陣を組んで気合注入

閉祭式での表彰

裏方で支えてくれた体育部門員